

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 福山熱煉工業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 721-0957 広島県福山市箕島町6280-1	
本票作成	部署名：品質管理課				
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業		
事業の概要	金属熱処理業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県笠岡市茂平字苔無1524-1	
	②	笠岡みの越工場		岡山県笠岡市みの越30	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス	基準年度 (令和 3 年度)	(令和 4)年度排出量	目標年度(令和 8 年度)
排出量	11,377 t CO ₂	11,400 t CO ₂	10,900 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 4)年度排出量
	①	岡山工場	6,605 t CO ₂
	②	笠岡みの越工場	4,795 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度 (5 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4) 年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.7 %	5.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工賃売上高	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4) 年度	目標年度
		7.138 t CO ₂ /(百万円)	7.017 t CO ₂ /(百万円)	6.781 t CO ₂ /(百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 4 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

笠岡みの越工場では、ロボット部品等の大手取引先の量産生産品の半導体等の部品不足による生産計画の度重なる変更による効率低下の多発により悪化したが、岡山工場との総合的な原単位を見ると計画1年目としては順調に1%クリアできた。

【推進体制】

<p>●省エネ法に基づき、社長を管理統括者とし、岡山工場 工場長を管理企画推進者とし、各課長を推進責任者とした。</p> <p>●毎月一度、マネジメント報告会開催時に原単位数値の確認・取組状況報告・取組改善を協議した。</p>

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
<p>(令和4年度実施分) 全社 岡山工場 笠岡みの越工場 (今後実施予定分) 全社 岡山工場 笠岡みの越工場</p>	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー使用量の削減を環境目標として設定 ●電気・ガスの毎月の使用量の把握 ●電力会社等からの節電依頼に従った活動（こまめな消灯・エアコン温度等） <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●単年度目標を「エネルギー原単位を把握し、2%削減する（工場単位）」として展開 ●生産効率改善（エネルギー効率改善）活動の実施 ●主力設備の点検マニュアルに省エネに繋がる項目を追加し、管理する ●引き続きエアコン温度等の省エネに努める ●可能な範囲で照明等をLEDに交換

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	笠岡みの越工場に太陽光発電パネルを設置 (227.5kw) 岡山工場にてPPA方式での太陽光発電を導入予定
その他	無	

【その他特記事項】

--